

外科

総合外科（上部消化管・血管グループ）



診療科WEB



外来担当医表

TEL 022-717-7742(食道・血管) / 7740(胃)

一部予約制

科長 亀井 尚

私たちは上部消化管(食道・胃)外科、腹部・末梢血管外科を中心に診療を行っており、豊富な経験から日本をリードする実績を誇っております。

食道外科では本邦初の胸腔鏡下食道癌手術を開始して以降、高度進行癌に対してもロボット手術含め低侵襲な手術を行っている他、ESDや光線力学療法などQOLを重視した局所治療も広く提供しています。また、食道アカラシアに対するPOEMなど食道良性疾患に対する最新の外科治療も行っています。

胃外科では腹腔鏡、ロボット手術による低侵襲な胃癌手術を標準的に行っています。病的肥満症の外科治療では、保険診療のスリーブ状胃切除術と先進医療のスリーブ・バイパス術を施行しています。高い減量効果と糖尿病改善効果があり、QOL、生命予後の改善が期待されます。

血管外科では脈管疾患を幅広く診療しています。近年、血管疾患に対する治療は従来の直達手術とともに血管内治療(ステント治療)も大きく進歩しており、より低侵襲な治療が可能となっています。これらの治療法にはそれぞれ長所・短所があり、病変部位や重症度と患者さんの耐術能を検討して適切な治療の提供を心がけております。

主な対象疾患

胸部食道癌、食道胃接合部癌、頸部食道癌、食道アカラシア、食道運動機能異常、食道裂孔ヘルニア、難治性逆流性食道炎、食道良性腫瘍、食道憩室、特発性食道破裂、機械的食道損傷、食道異物、胃癌、GIST、胃十二指腸潰瘍穿孔、病的肥満症、腹壁癒痕ヘルニア、鼠経ヘルニア、腹部大動脈瘤、末梢動脈疾患、腹部内臓動脈疾患、腎動脈疾患、下肢静脈瘤、深部静脈血栓症、静脈疾患一般、透析用バスキュラーアクセス、血管損傷